

	シーズ名	医療経営のグローバル化ー「マグネット・ファシリティ (マグネット・ホスピタル)」とは
	氏名・所属 等	谷島 智徳
<p><概要> 一般に、看護師1人が受け持つ患者が1人増えるごとに手術後30日以内の死亡率は7%増加する一方で、大学卒の看護師が10%増えるごとに死亡率は7%低下することが明らかになり、マグネット・ファシリティにおけるマネジメントが患者の死亡率低下に寄与することが示唆されるに至り¹⁾、患者の病医院選択行動に少なからず影響を与えていると見られている。 また、医療従事者が離職しないことや医療従事者に対する教育体制の具備もマグネット・ファシリティの認証要件となっている。米国では、看護師1人の採用にかかる経費は平均約300万円と試算されているが、離職率を改善したことによる米国Bronson病院の経営改善効果は次表が示す通り約2.3億円にのぼると見られている。すなわち、医療従事者が離職しないやりがいのある職場を提供できれば経費削減になる。加えて離職が減れば看護師の教育レベルは向上する、従ってマグネット・ファシリティにおけるマネジメントが患者の死亡率低下に繋がる、との構図が浮き彫りにされつつある。 このように、マグネット・ファシリティ認証医療機関であることは、医療機関が良質な医療提供体制を確保していることを裏づけるものであることから、患者が病医院を選択する場面においてマグネット・ファシリティを選択することは想像に難くないことであり、医療機関にとっては、もはやマグネット・ファシリティ認証を受けることが、経営上必須のこととなっている。</p> <p>1) Aiken LH, Sloane DM, Bruyneel L, et al. Nurse staffing and education and hospital mortality in nine European countries: a retrospective observational study. Lancet. 2014 May ;383: 1824-30</p>		
<p><アピールポイント> これからは、マネジメントスタッフの育成が必要である。中央社会保険医療協議会の議事録や資料を見て将来の予想をし、病医院内の改善を行っていく。例えば、医療の質・水準を考慮した診療報酬改定が進むことが予想される。</p>		
<p><利用・用途・応用分野> 日本の医療機関のJCI認証病院は2016年1月時点で17病院である。マグネット・ファシリティ認証に向けて努力している病院はあるが、我が国の医療機関でマグネット・ファシリティの認証を受けた病院はまだ存在しない。淘汰の時代を迎えた医療業界において、高度先進医療の医療ツーリズムの取り込みが経営戦略上重要なものとなる日はそう遠くなく、結果前述のとおり、医療機関がマグネット・ファシリティ認証を受けることが経営上必須の事項となることであろう。</p>		
<p><関連するURL> 厚生労働省 地域包括ケア「見える化」システムとは http://mieruka.mhlw.go.jp/</p> <p>平成26年度医療の質の評価・公表等推進事業の申請受付について http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000043545.html</p> <p>大病院の実績 開示義務 厚労省方針 受診内容、患者が比較 非公表は診療報酬減 2016/2/4付 日本経済新聞 朝刊 http://www.nikkei.com/article/DGKKASFS03H1Z_T00C16A2MM8000/</p> <p>精神科医療機関の評価を可視化 病院選びをサポート 2016年2月2日 西田佐保子 / 毎日新聞 医療プレミア編集部 http://mainichi.jp/premier/health/articles/20160201/med/00m/010/005000c</p>		
キーワード	マグネット・ファシリティ、マグネット・ホスピタル、マネジメント、医療の質	